



【空港の概況】

・種別	: 国管理空港
・設置管理者	: 国土交通大臣
・位置	: 東京都大田区
・標高	: 6.4m
・面積	: 1,522ha
・滑走路(長さ×幅)	: (A) 3,000m × 60m : (B) 2,500m × 60m : (C) 3,360m × 60m : (D) 2,500m × 60m
・運用時間	: 24時間

【沿革】

- ・昭和 6年 東京飛行場が立川から移転
- ・昭和14年 滑走路の新設・拡張(800m×80m、800m×80m)
- ・昭和20年 米軍による羽田の拡張工事着手
(総面積257.4ha、滑走路2,100m×45m、1,650m×46m)
- ・昭和27年 米軍から返還「東京国際空港」と改称
旧A滑走路延長(2,133m×45m)
B滑走路供用開始(1,676m×45m)
- ・昭和30年 空港ターミナルとハイドラント給油施設が完成
旧A滑走路延長(2,550m×45m)
- ・昭和36年 旧A滑走路延長(3,000m×45m)
- ・昭和39年 旧C滑走路新設(3,150m×60m)
首都高1号線(羽田線)開通
モノレール羽田・浜松町が運営開始
- ・昭和46年 旧B滑走路延長(2,500m×45m)
- ・昭和63年 沖合第1期のA滑走路供用開始(3,000×60m)
- ・平成 5年 沖合展開第2期の西ターミナル施設供用開始
- ・平成 9年 沖合展開第3期のC滑走路供用開始(3,000×60m)
- ・平成10年 国際線旅客ターミナルビル供用開始
京浜急行空港線羽田空港駅まで延伸
- ・平成12年 沖合展開第3期のB滑走路供用開始(2,500m×60m)
- ・平成16年 第2旅客ターミナル施設供用開始
- ・平成22年 D滑走路(2,500m×60m)国際線ターミナル供用開始
- ・平成26年 C滑走路延長(3,360×60m)

【輸送実績】

[国土交通省航空局のページをご覧ください。](#)
↑クリックをするとサイトヘジャンプします。